



令和6年度あらかわみらいファンド助成事業募集中

あらかわみらいファンドは、自らの発想で自主的にまちづくりに取り組む団体や個人に対して助成を行う事業です。募集要項や申請用紙は、当協議会ホームページで閲覧・入手できます。

【まち協ホームページ】 <https://love-arakawa.com/download/>

4月19日（金）まで応募・相談を受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

令和5年度の助成団体の活動（一部）



あらかわ復興駅前マルシェ



まちの保健室

健診結果や通院中の病気を改善したい...
悶々とした気持ちをスッキリさせたい...
職場におけるメンタル不調への対応は...
離乳食の進め方や子どもの偏食は...
子どもから大人まで「健康」に関する
ご相談をお引き受けいたします。
ココロとカラダのメンテナンスに
ぜひご利用ください！

まちの保健室

あらかわチャレンジ（アルミ缶回収の結果報告と御礼）

私たち荒川中学校3年生は、あらかわチャレンジ（地域貢献活動）の活動で、アルミ缶を有効活用して、魅力ある地域にしたいと考え、株式会社日建運輸様にご協力いただき、10月からアルミ缶回収を行ってきました。

そして、2月に目標としていたフレコンバッグ10袋の回収を達成することができました！収益金は、約47,000円となりました。その収益金の一部は、能登半島地震の義援金として寄付させていただきました。この活動を通して、地域の皆様のあたたかさ自分たちが行動することで、地域の役に立つことを実感することができました。この活動に対して、たくさんの地域の皆様からご協力をいただき、本当にありがとうございました。

なお、今後も生徒会活動として、アルミ缶回収を続けていきます。引き続き、荒川中学校正面玄関脇の駐輪場にてアルミ缶回収袋を設置していますので、地域の皆様のご協力よろしくお願いたします。



荒川中学校3年生一同





教室情報：4月よりピラティス再開します!

冬期間お休みしていたピラティスの教室が4月より再開します!
また、サンスマイルあらかわの令和6年度会員申し込みも始まっておりますので、あわせてよろしくお願いたします(^-^)

- <日 時> 4月2日～7月30日までの毎週火曜日
午後1時30分～午後2時30分
- <場 所> 荒川総合体育館会議室
- <講 師> 舟山 真理子 先生(ピラティスインストラクター)
- <参加費> 会員1回300円 非会員1回600円
- <持ち物> ヨガマット、タオル、飲み物など
- <定 員> 25名 ※申込者多数の場合は抽選
- <締切り> 3月26日(火)



<問合せ・申込み> NPO法人サンスマイルあらかわ ☎0254-62-3248
≪平日午前8時30分～午後5時30分までサンスマイル職員が対応いたします≫

ふくちゃ部からのお知らせ



ふくちゃ部部員募集中

発達が気になる子どもや
その家族を応援しています。



ランチ付保護者座談会「ペあれんとタイム」

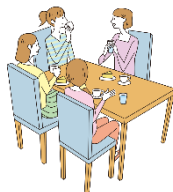
<https://hukutyabu.amebaownd.com/>

ふくちゃ部では、同様の境遇、悩み・経験を持つ保護者同士の交流、情報交換をする機会を増やすための座談会「ペあれんとタイム」を定期的で開催しています。食事やお茶を楽しみながら、日頃の悩みなどを気軽にお話ししましょう。(ファシリテーターはふくちゃcafeスタッフ)

4月のテーマは、「登校渋りの子どもとの関わり」です。

<日 時> 4月13日 (土) 午前11時～午後1時まで
※時間内にお越しく下さい

- <場 所> ふくちゃcafe
- <対 象> 保護者の方 ※要予約
- <参加料> 1,000円(ランチ代込)



<申込・問合せ> ふくちゃ部 090-2163-0696

【ふくちゃcafe】もよろしくです♪



【ふくちゃcafe】
<https://hukutya-cafe.amebaownd.com/>

あらかわ互近所ささえ～る隊

地域の見守りでだれもが安心して暮らせるまちに
～何気ない支えあいの活きる地域を目指して～



【問合せ先】

荒川支所地域振興課地域福祉室
☎0254-62-3101 (内線124、127)

近年、少子高齢化が進んでおり、一人暮らしや高齢者だけの世帯が年々増加しています。荒川地区においても、高齢化率は増加傾向にあり、それに比べて、支え手の人口は減少傾向にあります。高齢者の中には、認知症や足腰が不自由な方も少なくありません。

高齢になっても、住み慣れた地域で安心して暮らしていくためには、「地域のささえあい」が必要です。そのためには、日ごろからの「地域の見守り」が重要です。「見守り」といっても、難しく考える必要はありません。普段の「こんにちは」、「お出かけですか、気を付けて」など世間話だけでもかまいません。また、「回覧板を手渡しする」や「部屋の明かりやカーテンの開閉などのチェック」もさりげない見守りです。

「いつものまち」、「いつもの会話」を知っているからこそ、異変に気付くことができます。日常業務や生活の中で「それとなく注意を払う」、「さりげなく様子を見る」ようご協力をお願いいたします。地域のだれもができる範囲で、少しだけ見守りに参加することで、多くの人を支えることができます。高齢者を温かく見守り、いくつになっても住みやすい荒川地区をともに目指していきましょう。

JR坂町駅にSL村上ひな街道がやってきます

町家の人形さま巡りの開催に合わせて、臨時列車「SL村上ひな街道」が新津～村上間で運行されます。JR坂町駅にも途中停車しますので、皆さんぜひ見にいきましょう！



<日 時> 3月23日 (土)、24日 (日)

往路：SL村上ひな街道 新津 8:59発 → 村上 10:55着
坂町駅 午前10時34分着予定 (停車時間は約1分)

復路：EL村上ひな街道 村上 15:42発 → 新津16:48着
坂町駅 午後3時44分着予定 (停車時間は約1分)

また、荒川地区出身者5名のカメラマンによる村上市観光写真部「村上カメラート展」も開催されておりますので、ぜひ足をお運びください。

【村上カメラート写真展】

<日 時> 4月3日 (水) まで
午前9時～午後5時

<場 所> 村上市町屋造観光案内所 (鍛冶町2-3)

<その他> 入場無料

ちなみに「カメラート」は仲間やチームメイト、同僚などを指す、ドイツ語の Kamerad なんだから。



カメラばっかちよってます。

村上市観光写真部
村上カメラート写真展

2024年3月1日(金) - 4月3日(水)
時間 9:00 - 17:00
新潟県村上市鍛冶町2-3 [村上市町屋造観光案内所]
JR村上駅から徒歩で約12分 / 入場無料

あらかわまちづくり 歴史探訪

Vol.30
(2024.3)

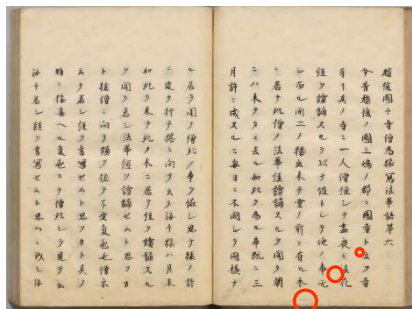
発行：支援・情報部会 須貝俊樹
監修：佐藤和一郎

あらかわ地域には、あっと驚く歴史があります

【奈良時代に、乙宝寺は開山されました】 - 乙宝寺 -

乙宝寺は奈良時代に、聖武天皇の勅願により、開山されました。

お釈迦様の左眼の舍利(仏の遺骨)が納められています。また、今昔物語にはお経を読んだ猿が、やがて人となって訪ねてきた伝説が書かれています。三島郡二国寺とあります。諸説ありますが、釈尊左眼舍利、乙寺縁起絵巻、お猿の伝説等が乙宝寺に語り継がれていることから、国寺とは乙宝寺のこととされています。



三嶋ノ郡二国寺とありますが、国寺ではなく、乙寺のこととされています。



国立公文書館所蔵
今昔物語集十四より

奈良時代

- 乙宝寺 -



猿塚と三重塔



今昔物語の中で、国寺と書かれています。これが乙宝寺で語り継がれ、乙宝寺のこととも言われています。

他、江戸時代に建立された(その後大正時代に復元された)三重塔があります。



え～っ。乙宝寺って、とても古いだね。あの今昔物語に書かれているんだね！次はさらに乙宝寺のことを知らせてみるよ！

今昔物語に乙寺の伝説が書かれているね！この地域は、日本を代表する古文書に書かれているんだね。知らなかったな～



ライター（記者）募集中!!

あらかわらばん の記事書いてみませんか？

💡 こんな記事が大歓迎



- ✓ 自分の趣味や特技を生かした写真や文章
- ✓ 荒川地区のニュースを取材し取り上げる記事
- ✓ 地域を盛り上げるイベントの企画や告知



活動条件詳細



- | | |
|-------|---|
| 拘束時間 | ➔ なし（余暇等、好きなタイミングで活動する） |
| 記事の頻度 | ➔ 1～3ヶ月に1本（A5～A4 1枚程度を月末に納品） |
| 記事の内容 | ➔ あらかわ地区に関係していれば、自由
（ただし、公序良俗に反しない範囲で） |
| 報酬 | ➔ 記事作成に関しての報酬はありませんが、
情報収集に必要な経費については要相談
（正式な部会員には、まちづくり活動全体に対して年1回の報酬あり） |
| その他 | ➔ 「ライターになる＝まち協に加入する」ではありません。 |



あらかわ地区
まちづくり協議会
支援・情報部会
副部長 須貝

あらかわらばんは、**住民有志のメンバー**で知恵を絞って作成しています。メンバーは「まちづくり協議会」に所属していますが、**ほとんどの人が別に本業があり、その合間や余暇に楽しみながら活動しています。**共通するのは「**あらかわを魅力あふれるまちにしたい、魅力を発信したい**」という想いです。

制作メンバーは比較的**若い方が多く**、記事の内容も得意なことや好きなことを活かして自由にやっています。

「ライターになる＝まち協に加入する」ではありませんので、**記事だけ書きたいという方や、まずはお試しでやってみたい方もOKです。**

お気軽に、お問合せお待ちしております！



問合せ あらかわ地区まちづくり協議会事務局

電話：0254-62-3102

メール：love-arakawa@bz04.plala.or.jp



荒川地区集落支援員だより



酒井 幸子さん

いよいよ3月です！暖冬なので、春の訪れはかなり早くなりそうですね。新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが、季節性インフルエンザと同等の5類に引き下げられたことで、各集落の地域の茶の間なども、少しずつ再開されています。

集落支援員の業務の一環として、集落の活動などにおじゃましてお話などを伺う集落点検も再スタートしました。つい先日は、ある集落では「百万遍」をしていました。これは、参加者が輪になって座り、念仏を唱えながら数珠回しすることで、精神的な焦りや不安を和らげ、小さな幸せを感じやすくするといわれているそうです。

また、ある集落では、役員さん達の集会の席に参加させて頂きました。そこでは、水害や地震などの防災についてお話をお聞きしました。集落として、きちんとやるべきことを実施されていることに感心しましたが、チームワークの良い集落でも、近所同士の繋がりを持とうとしない人もいて、新しく引っ越してきても挨拶などもなく、隣同士で誰が住んでいるのかも分からないところもでてきているのだとか。

こうして集落点検をさせていただくと、地域内で共通する問題と、集落独自の問題が見えてきます。少しずつでも問題解決の糸口を皆さんと一緒に考えていきたいと思えます。

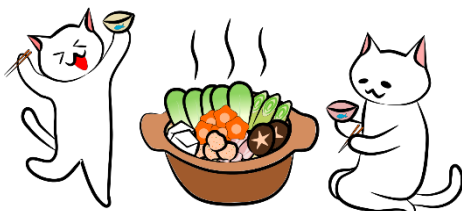


臥牛山 朝猛さん

昨年4月から荒川地区集落支援員として地域の様々な活動に参加させて頂きましたが、この3月で任期終了となります。主に関わった「おらだり基地」では、地域の人が気軽に集まるような場所になればと取り組んできました。「ちゃんこ鍋の日」の実施をはじめ、子供たちと畑でじゃがいもを育てておやつにして食べたりしました。また、「おらだり基地」は入りにくいと聞くので、玄関回りなどに花をたくさん植えました。私が居なくなっても地域の皆さんで盛り上げてほしいと思えます。

この1年で荒川地区の歴史や地域の魅力も知ることができました。そこに住む人でさえも、当たり前すぎて、まだまだ知らない地域の魅力がたくさんあります。また、私は荒川地区外でも様々な地域活動に関わっていますが、どの地域を見ても地域の担い手の世代交代を課題としています。が、荒川地区には解決できる力が十分に備わっていると感じます。皆さん、自分の住んでいる地域をもっと知って、生活を楽しみましょう。1年間本当にありがとうございました。

3月20日に、つどい場「あら、ほっ」でラストとなる「ちゃんこ鍋の日」を開催しますので、皆さんぜひ遊びにきてください。



3月20日(祝)
11:00~13:00

ちゃんこ鍋の日

つどい場あら、ほっ

なくなったらおしまい

協力金
200円

とある写真家Sの
あらかわ散歩

「あらかわを包む赤い虹」

次はどこに行こうかな..